







決 裁	議 長 	局 長 等 	次 長 	リ-ダ- ー 	担 当 	合 議 
--------	---	---	---	---	---	---

様式第6号（第8条関係）

令和4年12月1日

養父市議会議長 様

養父市議会議員 西垣 司

政務活動概要報告書

政務活動の概要を下記のとおり報告します。

記

- 1 活動月日 令和4年11月1日～令和4年11月2日
- 2 活動場所 滋賀県大津市 全国市町村国際文化研修所
- 3 活動目的 議会改革を考える～先進事例に学ぶ住民参加・情報公開
- 4 活動内容
 - ★マニフェスト研究所事務局長 中村 健 氏
 - ・議会改革度調査から見る地方議会
 - ★徳島県那賀町議会議員 柏木 岳 氏
 - ・議会活性化への取り組み 住民から期待される議会を目指して
 - ★茨城県取手市議会事務局次長 岩崎 弘宣 氏
 - ・住民参加・情報公開を進める取組 ICT・AI・住民・議会による民主主義を推進「♥議会愛♥」
 - ★早稲田大学 名誉教授 北川 正恭 氏
 - ・善政競争で議会改革を！

5 活動成果

養父市議会議員同志においても議会改革が必要であると大半の議員は強調されている。この度研修に参加された議員も同様の志で研修に参加されています。



市民の目線からして議会改革の定番的であるのが、人数の削減・報酬・活動費がよく出てきます。議員における改革と市民の期待する改革にはある程度の温度差が生じているのでは。

2000年～地方議会の役割は変化している
執行部の・監視・チェック
立法機関としての・決定・提案・民意の集約
※地域課題を解決し、地域の未来を創造する議会活動

講義の中の一部であるが、上記のことを議会として成しておれば、市民との温度差は圧縮できるのではないかと理解しました。

先般議会報告会が市内で行われ、内容の報告がありその中で市民の意見を議員が共有はしているものの、議長を中心として議員全体で議論しその結果、市民の意見を反映させ、提案することも必要ではなか。

議会改革に終点はなく、時代・社会情勢の変化・市民の多様な意見に対応しなければならない永遠のテーマであり、常に進化しなければならない課題でもあることを認識した研修でありました。

ポイント→量的削減—質的充実—住民自治の視点

以上